

養老町いのち支える自殺対策行動計画

～誰も自殺に追い込まれることのないまちの実現を目指して～

(2019年度～2023年度)

- 養老町の自殺死亡率は全国平均より高い！
- 自殺に追い込まれるという危機は誰にでも起こりえます。
- 町民の7人に1人は「本気で自殺を考えたことがある」と答えています。

いのちのSOS

- 危機に陥った場合に、援助を求めることは恥ずかしいことではありません。
- 自殺は個人だけの問題だと思いますか？
- あなたはゲートキーパー（命の門番）を知っていますか？
- いのちのSOS相談窓口を知っていますか？

平成31年（2019年）3月

養 老 町

計画の概要

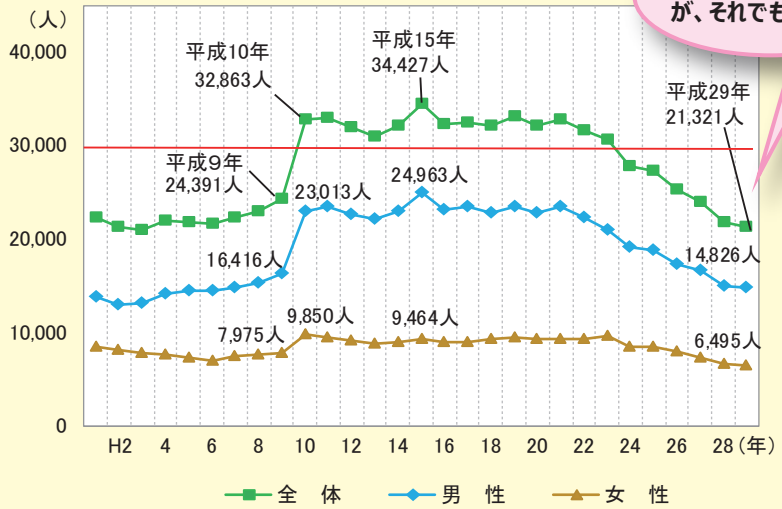
■ 計画策定のねらい

自殺者数は、全国的には減少傾向にありますが、依然として毎年2万人を上回っています。本町においても、平成24年から平成28年の5年間に38人が自ら命を絶っています。

多くの自殺の背景には精神保健上の問題だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立など、様々な社会的要因があります。その多くは防ぐことのできる社会的な問題として捉え、自殺対策を一人ひとりの生活を守るための社会的な取組として実施していくことが必要です。

この計画では、全ての人がかげがえのない個人として尊重されるとともに、生きがいや希望を持って暮らすことができる、「誰も自殺に追い込まれることのないまち」の実現を目指します。

図表 1 全国の自殺者数の推移



資料：「平成30年版自殺対策白書」

■ 計画の位置づけ

この計画は、自殺対策基本法に基づく市町村自殺対策計画です。

国の自殺総合対策大綱及び岐阜県自殺総合対策行動計画並びに町の実情を勘案して策定しています。

■ 計画の期間

計画の期間は、2019年度から2023年度の5年間です。

■ 計画の目標・指標

目標 自殺者数の減少

38人 (2012~2016年の5年間) ⇒ 30人以下 (2018~2022年の5年間)

評価指標

区分		2018年	2023年
ゲートキーパー (命の門番) の認知度		3.3%	30%
ゲートキーパーの養成講座	開催回数	—	年度1回以上 延べ300人
	受講者数	—	
「自殺はその多くが防ぐことができる社会的な問題である」と思う人の割合		48.2%	70%
「悩みがあるときに話せる人がいる」の割合	中学生	75.7%	90%
SOSの出し方に関する教育の実施		—	全小中学校で 実施
相談機関の認知度	心の相談	18.1%	60%
	心のダイヤル119番	15.9%	60%
	いのちの電話	6.6%	60%

養老町の状況

養老町の自殺者数は、年平均8人。男性は女性の2倍。

■養老町の自殺の状況

本町における自殺者数は、平成23年から平成25年まで連続して減少した年もありますが、人口規模の関係から年による増減が大きく、全般的に減少傾向にあるとは言えません。性別に見ると、全般的に男性が多く、女性は男性の約半数です。

■自殺死亡率

自殺死亡率とは、人口10万人当たりの自殺者数を言います。本町の自殺死亡率は、全般的に岐阜県、全国を上回っています。

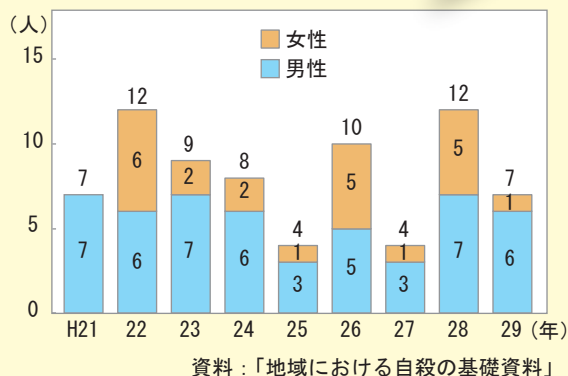
養老町の死亡率は、全国、岐阜県より高い。

性別にみると、平成24年から平成28年の5年間の合計では、本町の自殺死亡率は男性が31.3、女性が17.6となっており、岐阜県、全国を上回っています。

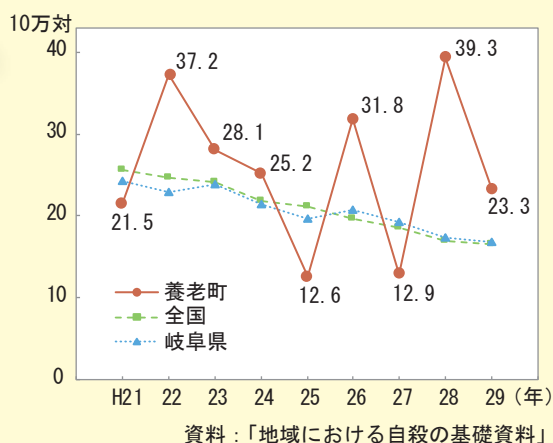
本町は男性の20歳代、40歳代、70歳代、80歳以上、女性の40歳代、50歳代、70歳代で岐阜県、全国を大きく上回っています。

男性の死亡率は高く、特に40歳代、80歳以上が高い。

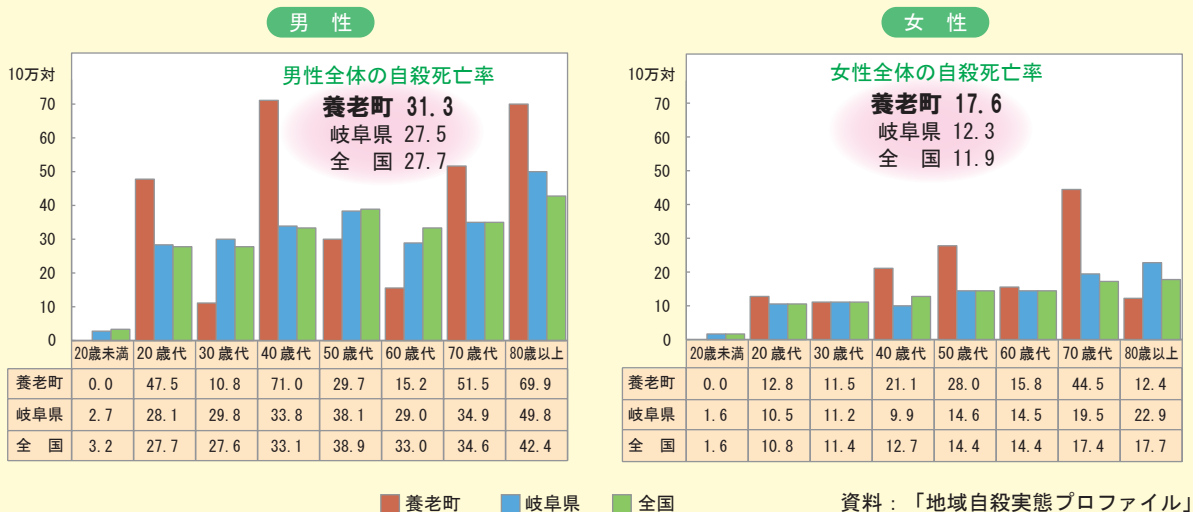
図表2 養老町の自殺者数の推移



図表3 自殺死亡率の推移



図表4 性・年齢別自殺死亡率（平成24年～平成28年）



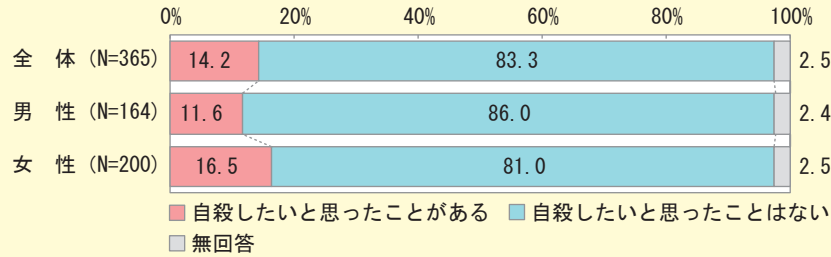
【自殺に関する統計】「人口動態統計」と「地域における自殺の基礎資料（自殺統計）」がありますが、数値は一致しません。「自殺統計」は外国人を含みますが「人口動態統計」は日本人を対象としています。「自殺統計」は自殺か不明な場合、自殺と判明した時点で自殺に計上されますが「人口動態統計」は死亡診断書が訂正されない場合は自殺に計上されません。「自殺統計」には、職業別、原因・動機別、自殺未遂の有無別、場所別、手段別などの項目があるなどの違いがあります。

アンケート結果

(こころの健康に関する住民意識調査 対象:20歳以上の町民1,000人に実施)

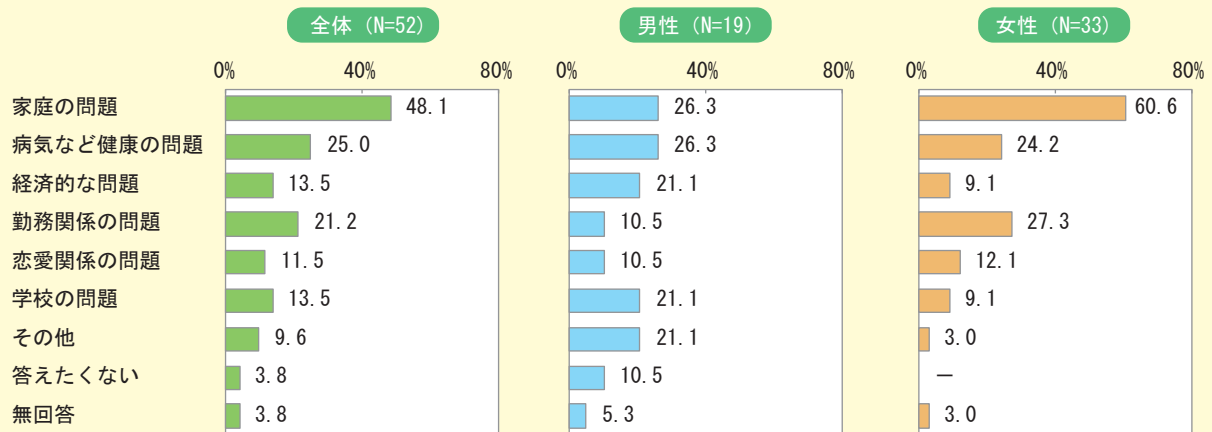
■自殺念慮 (これまでに、本気で自殺したいと思ったことがありますか)

図表5 自殺念慮



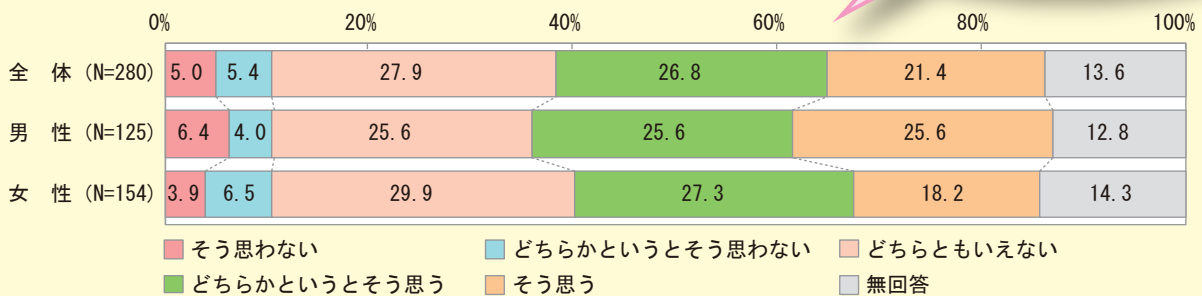
14.2%、7人に1人が「自決したいと思ったことがある」と答えています。

図表6 自決をしたいと考えた理由や原因 (複数回答)



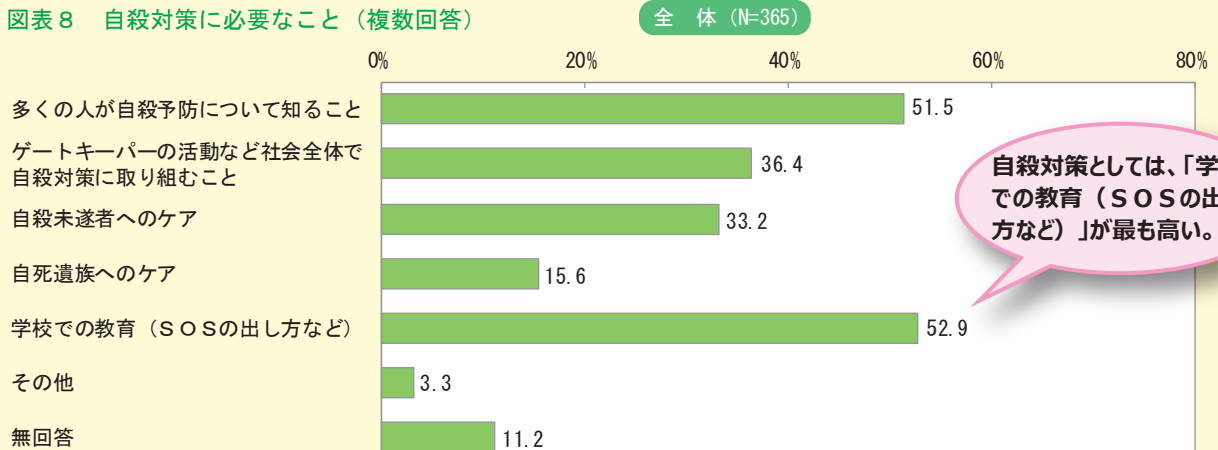
■「自決」についてどのように思うか

図表7 自決はその多くが防ぐことができる社会的な問題である



これまで自決は「個人の問題」とされがちでしたが、現在は広く「社会の問題」として認識されてきています。

図表8 自決対策に必要なこと (複数回答)



自決対策としては、「学校での教育 (SOSの出し方など)」が最も高い。

自殺対策

基本施策

基本理念

誰も自殺に
追い込まれることのない
まち

1 地域におけるネットワークの強化

- (1) 自殺対策協議会の開催
- (2) 担当者会議の開催
- (3) 関連計画・施策との連携
- (4) 民間団体等との連携

2 自殺対策を支える人材の育成

- (1) 職員に対する研修
- (2) 教職員に対する研修
- (3) 住民向けゲートキーパー養成講座

3 住民への啓発と周知

- (1) 自殺予防週間、自殺対策強化月間等における啓発活動
- (2) 相談・情報提供の充実

4 生きることの促進要因への支援

- (1) 居場所づくり
- (2) 自殺未遂者への支援
- (3) 遺された人への支援
- (4) 支援者への支援

5 SOSの出し方に関する教育の推進

- (1) 児童生徒のSOSの出し方に関する教育の実施
- (2) いじめを苦にした自殺の予防
- (3) 教職員や保護者に対する研修及びSOSの気づきの啓発
- (4) 児童生徒への支援の充実

重点施策

1 勤務・経営

- (1) 職場におけるメンタルヘルス対策の推進
- (2) 長時間労働の是正・過労死等の防止の推進
- (3) ハラスメント防止対策
- (4) 相談事業の情報提供

2 高齢者

- (1) 介護・医療サービスの充実
- (2) 高齢者の生きがいや居場所づくり
- (3) 相談体制の充実と情報提供

3 生活困窮者

- (1) 生活困窮状態の早期発見
- (2) 就労・生活面の自立支援
- (3) 相談体制の充実と情報提供

住民への啓発

自殺に追い込まれるという危機は誰にでもあり、危機に陥った場合には誰かに援助を求めることが必要であることが、社会全体の共通認識となるよう普及啓発を行います。

ゲートキーパー（命の門番）養成講座

さまざまな悩みや生活上の困難さを抱える人に対し、より多くの方が自殺のサインに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る「ゲートキーパー（命の門番）」の役割を担う人材の養成を推進します。

相談機関・窓口の周知

不安なことや悩み事があったときに、相談できる相談機関・窓口を周知します。

SOSの出し方

町内小中学校において、命の大切さを実感できる教育だけにとどまらず、社会で直面する可能性のある様々な困難・ストレスへの対処方法を身に付けるための教育（SOSの出し方に関する教育）を実施します。

相談体制の充実と情報提供

悩みや不安を抱え自殺リスクのある人の早期発見、早期対応をし、悩みの内容により適切な相談・支援が受けられるよう関係機関へつなぎます

- 9月10日から9月16日は自殺予防週間
- 3月は自殺対策強化月間（自殺者数が最も多い月）

いのちのSOS相談窓口一覧

●こころの相談窓口

相談名	相談窓口・電話番号	相談内容	受付時間
こころのダイヤル119番	岐阜県精神保健福祉センター 0570-064-556 (全国共通) 058-233-0119	こころの健康についての相談	月曜日～金曜日 10:00～12:00 13:00～16:00 土・日曜日・祝日・年末年始休み
岐阜いのちの電話	NPO法人岐阜いのちの電話協会 058-277-4343 inochi-mail@ktroad.ne.jp	ひとりで悩み、苦しみ、生きる力を失いかけて いる人のための自殺予防相談	毎日19:00～22:00 第1・第3金曜日 19:00～連続24時間
	0120-783-556		毎月10日 8:00～連続24時間
	ナビダイヤル 0570-783-556		毎日10:00～22:00

●いじめの相談

相談名	相談窓口・電話番号	相談内容	受付時間
こどもSOS24	岐阜県教育委員会 0120-0-78310	いじめ、不登校、学習、進路、友達、親子 関係などの相談	年中24時間受付
岐阜県青少年SOSセンター	岐阜県教育委員会 0120-247-505 s-soudan@govt.pref.gifu.jp	ひきこもり、いじめ、不登校、非行、友人 関係、親子関係、就労等に関する青少年や 保護者の悩み相談	年中24時間受付
西濃地区少年サポートセンター	西濃地区少年サポートセンター (大垣警察署内) 0120-783-802 0584-78-7838	非行、いじめ、犯罪被害など少年やその家 族の抱える悩みに関する相談	年中24時間受付
チャイルドライン	NPO法人チャイルドラインぎふ 0120-99-7777 (全国共通)	18歳までの子どもがかかる子ども専用電話 (お説教抜き、押しつけ抜き、子どもの声 に耳を傾け対応)	毎日 16:00～21:00 年末年始休み

●虐待の相談

相談名	相談窓口・電話番号	相談内容	受付時間
子ども相談センター 24時間虐待通報ダイヤル	児童相談所全国共通ダイヤル 189	子どもの虐待に関する相談	年中24時間受付
子どもの人権110番	岐阜県地方務局 0120-007-110 (全国共通)	学校でのいじめ、教師による体罰、親によ る虐待など子どもの人権に関する相談	平日8:30～17:15

●借金、日常生活の困りごと等についての相談

相談名	相談窓口・電話番号	相談内容	受付時間
法テラス・サポートダイヤル	日本司法支援センター法テラス 0570-078374	借金、離婚、相続など、様々な法的トラブ ルの問い合わせ内容に応じて、法制度や相 談機関・団体を紹介	平日9:00～21:00 土曜日9:00～17:00
県民生活相談センター	岐阜県民生活相談センター 058-277-1001 消費生活相談専用 058-277-1003	消費生活相談、交通事故相談、犯罪被害者 相談	月曜日～金曜日8:30～17:00 土曜日9:00～17:00 (消費生活 に関する電話相談のみ) 祝日、年末年始休み

●DVについての相談

相談名	相談窓口・電話番号	相談内容	受付時間
岐阜県女性相談センター 配偶者暴力相談支援センター	岐阜県女性相談センター 配偶者暴力相談支援センター 058-274-7377	夫などからの暴力(DV)、夫婦、親子、 嫁姑問題、近所・職場等の人間関係、結婚・ 離婚・異性問題などの相談	平日9:00～21:00 土・日曜日、祝日 9:00～12:00 13:00～17:00 年末年始休み
ぎふ性暴力被害者支援センター	ぎふ性暴力被害者支援センター 058-215-8349 (24時間ホットライン)	性暴力被害にあわれた方の相談	年中24時間受付

<こころの健康に関する情報>

●千の風の会(岐阜県自死遺族の会) <https://sennokazenokai.jimdofree.com/>
大切な人を自死で失った共通の体験をもつ人たちが集い、お互い支え合う活動をしている会
(問い合わせ) 岐阜県精神保健福祉センター **058-231-9724**

●いのち支える自殺総合対策推進センター <http://jssc.ncnp.go.jp/>

●働く人のメンタルヘルスポータル・サイト「こころの耳」 <http://kokoro.mhlw.go.jp/>

●みんなのメンタルヘルス <http://www.mhlw.go.jp/kokoro/>

発行：養老町保健センター

〒503-1251 岐阜県養老郡養老町石畑523

☎ 0584-32-9025 FAX 0584-32-4307